

民間ネット調査「環境事業に関するアンケート」（令和6年7月実施）の結果

○調査目的

大阪市では、地球温暖化対策やヒートアイランド対策の普及拡大に向けた取組や、生物多様性に関する事業等を実施しています。

そこで、市民のみなさまが大阪市の環境関連事業に関して、どのような意識や考えをお持ちになっているのかをお聞きし、効果的な事業展開を図っていくうえでの参考にするため、今回の調査を実施します。

○調査期間

令和6年7月19日から7月22日

○調査内容

環境事業について

○回答構成

（１）有効回答数 500 回答（100%）（調査対象 500 人）

（２）性別 男性：250 回答

女性：250 回答

（３）回答者属性

年代別		男性	女性	合計	割合
1	18歳～29歳	50	50	100	20.0%
2	30歳～39歳	50	50	100	20.0%
3	40歳～49歳	50	50	100	20.0%
4	50歳～59歳	50	50	100	20.0%
5	60歳以上	50	50	100	20.0%
合計		250	250	500	100.0%
行政区別		男性	女性	合計	割合
1	北区	12	16	28	5.6%
2	都島区	10	12	22	4.4%
3	福島区	7	8	15	3.0%
4	此花区	6	2	8	1.6%
5	中央区	14	16	30	6.0%
6	西区	10	10	20	4.0%
7	港区	11	4	15	3.0%
8	大正区	3	3	6	1.2%
9	天王寺区	8	13	21	4.2%
10	浪速区	9	7	16	3.2%
11	西淀川区	11	7	18	3.6%
12	淀川区	16	18	34	6.8%
13	東淀川区	20	14	34	6.8%
14	東成区	7	10	17	3.4%
15	生野区	4	12	16	3.2%
16	旭区	8	6	14	2.8%
17	城東区	13	12	25	5.0%
18	鶴見区	8	9	17	3.4%
19	阿倍野区	18	16	34	6.8%
20	住之江区	15	14	29	5.8%
21	住吉区	13	17	30	6.0%
22	東住吉区	8	6	14	2.8%
23	平野区	13	15	28	5.6%
24	西成区	6	3	9	1.8%
合計		250	250	500	100.0%

※本調査結果についての留意事項

- ・質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。
- ・数値(%)は、各実数を元に比率表示し、小数第2位を四捨五入で算出しています。したがって、内訳の合計が全体の合計に一致しないことがあります。
- また、複数回答の質問については、該当者数を母数に比率表示しています。

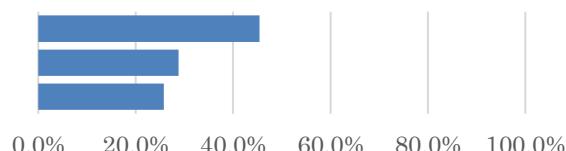
○結果概要

(1) 地球温暖化対策について

Q1. <地球温暖化への関心>

あなたは、地球温暖化について関心がありますか。あてはまるものを1つお選びください。

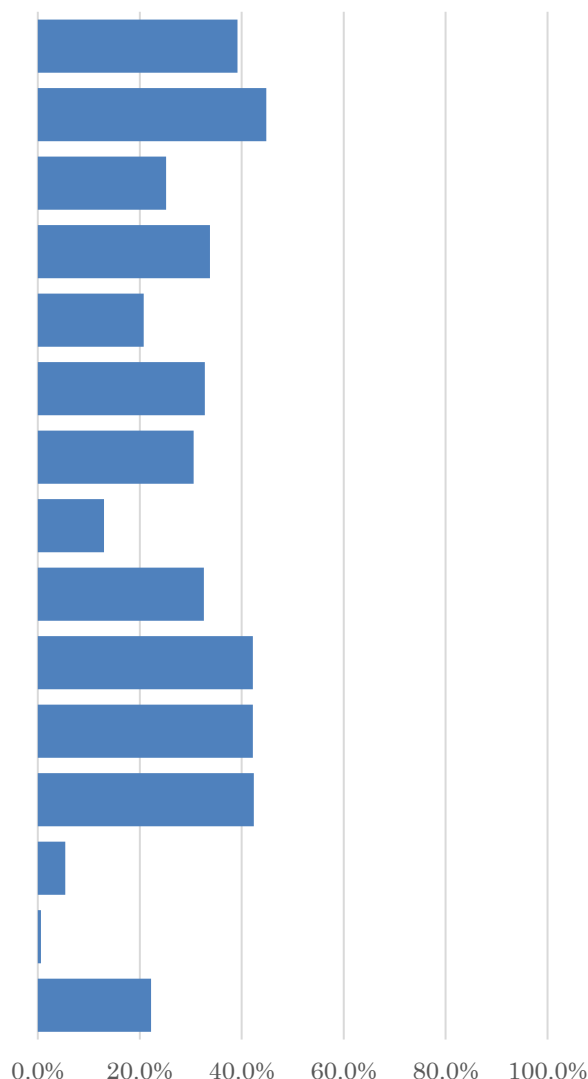
	回答数	比率
1 関心がある	227	45.4%
2 関心がない	144	28.8%
3 どちらともいえない	129	25.8%
回答総数	500	100.0%



Q2. <省エネ行動の実施状況>

あなたは、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを減らすためにどのような省エネルギーの取組をしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

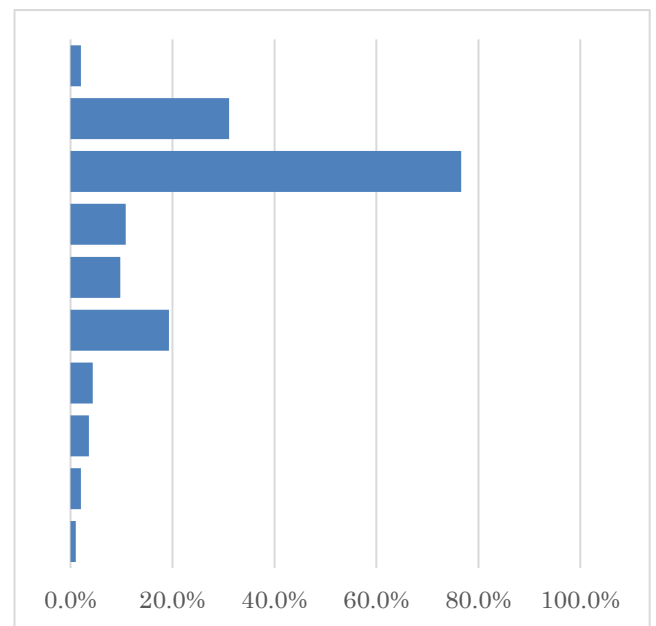
	回答数	比率
1 冷暖房時の室温を夏は28℃程度、冬は20℃程度になるように調節する	196	39.2%
2 見ていないテレビはこまめに消す	224	44.8%
3 部屋をかたづけてから掃除機をかける	126	25.2%
4 冷蔵庫のドアの開閉を減らし、ものを詰め過ぎない	169	33.8%
5 湯が冷めないよう家族間で続けてお風呂に入浴する。シャワーを不必要に流したままにしたりしない	104	20.8%
6 洗濯物はまとめて洗いをして洗濯回数を少なくする	164	32.8%
7 トイレの温水洗浄便座を使わないときは、フタをしめる	153	30.6%
8 電気製品（電気レンジなど）を長時間使用しないときは、プラグを抜く	65	13.0%
9 LED電球を使用している	163	32.6%
10 ごみをきちんと分別して出す	211	42.2%
11 マイバッグ・マイボトル・簡易包装などでごみを減らす	211	42.2%
12 食事は食べきり、食品ロスを減らす	212	42.4%
13 高効率給湯器や空調機など省エネ型家電に買替えた	27	5.4%
14 その他	3	0.6%
15 取り組んでいない	111	22.2%



Q 3. <省エネ行動を始めたきっかけ>

Q 2で「1」～「14」を回答された方にお聞きします。あなたが始めたきっかけをお選びください。
(複数回答可)

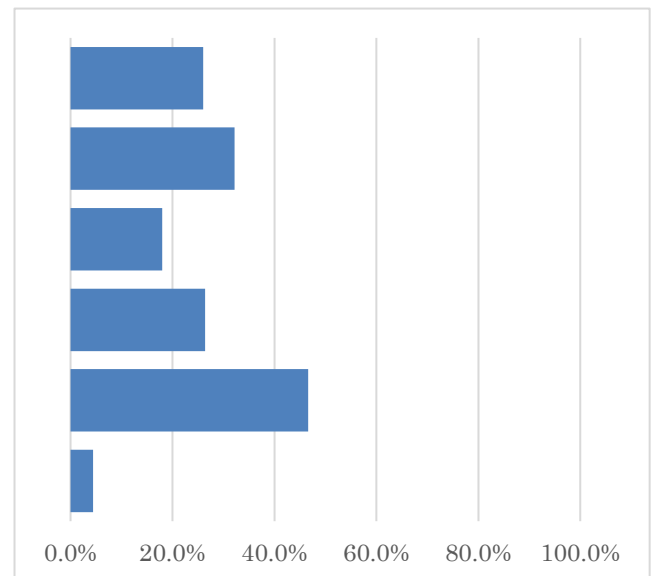
		回答数	比率
1	脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動（通称：デコ活）のサイトを見たから	8	2.1%
2	地球温暖化による気候変動の影響や被害などにより環境を守る必要性を感じるから	121	31.1%
3	節約になるから	298	76.6%
4	家族がやっているから	42	10.8%
5	一人暮らしや結婚、退職など、ライフステージが変わったから	38	9.8%
6	インターネットやテレビ、SNS等で見たから	75	19.3%
7	学校で勉強した、または、子どもが学校で勉強してきたから	17	4.4%
8	友人や近所の方が、取り組んでいたから	14	3.6%
9	講演会・勉強会等に参加したから	8	2.1%
10	その他	4	1.0%



Q 4. <地球温暖化対策に取り組む際の情報>

地球温暖化対策に取り組む際に、どのような情報があると分かりやすい、取り組みやすいと思いますか。(複数選択)

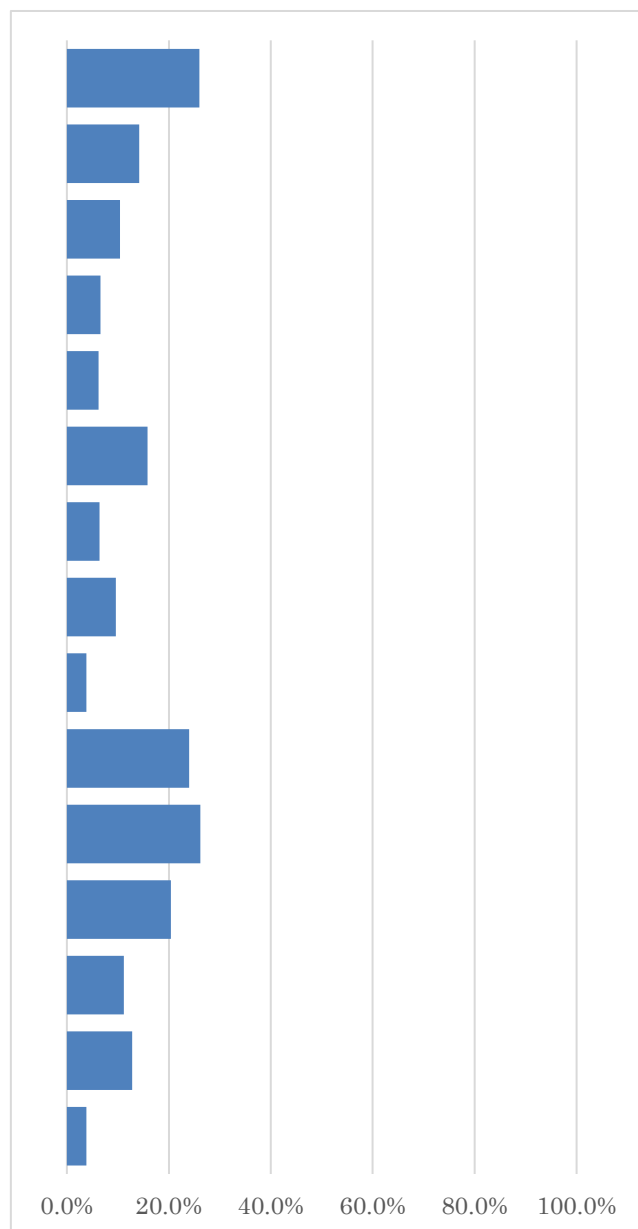
		回答数	比率
1	温室効果ガス（CO ₂ 等）の排出量の目標	130	26.0%
2	エネルギー（電気・ガス等）の消費量の目標	161	32.2%
3	大阪市の地球温暖化対策のビジョン（大阪の成長につながる脱炭素社会「ゼロカーボン おおさか」）の提示	90	18.0%
4	具体的な地球温暖化対策の取組み（省エネ行動等）に関する目標とその効果（CO ₂ 削減効果・節約効果等）の提示	132	26.4%
5	地球温暖化による気候変動の影響と将来予測などの情報	233	46.6%
6	その他	22	4.4%



Q 5. <大阪市の地球温暖化対策>

地球温暖化対策として、大阪市はどのようなことに優先的に取り組むべきだと思いますか。
あてはまるものを3つまでお選びください。

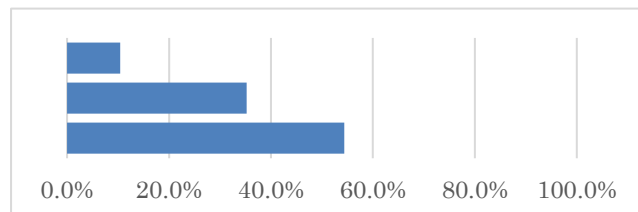
		回答数	比率
1	太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入を促進する	130	26.0%
2	水素など新たなエネルギーの活用を進める	71	14.2%
3	E V（電気自動車）やF C V（燃料電池自動車）の普及を拡大する	52	10.4%
4	脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を推進する	33	6.6%
5	脱炭素マインドを醸成する環境教育・普及啓発を推進する	31	6.2%
6	遮熱・断熱仕様等の導入など、省エネ性能の高い建築物の普及を拡大する	79	15.8%
7	事業活動の脱炭素化に向けた事業者の自主的な取り組みを促進する	32	6.4%
8	市役所等公共施設において省エネ化や再生可能エネルギーの導入を拡大する	48	9.6%
9	地域特性を活かした環境技術の実装された脱炭素型のまちづくりに取り組む	19	3.8%
10	公共交通機関や徒歩・自転車等の移動が便利なまちづくりを進める	120	24.0%
11	食品ロス対策やプラスチックごみの削減など、省資源と資源循環を促進する	131	26.2%
12	緑化を推進する。また、国産木材の利用を促進する	102	20.4%
13	地球温暖化対策に関するビジネスの活性化を進める	56	11.2%
14	海外の都市との連携等により国際的な地球温暖化対策に貢献する	64	12.8%
15	その他	19	3.8%



Q 6. <気候変動への適応の認知度>

気候変動への「適応」についてお伺いします。あなたは「適応」という言葉を知っていますか。

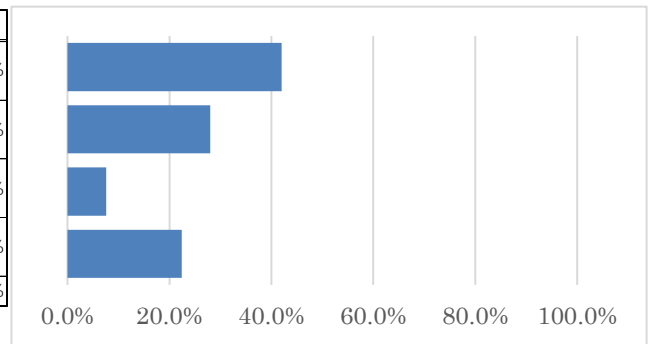
	回答数	比率
1 意味も含めて知っていた。	52	10.4%
2 言葉は知っているが、意味は知らなかった。	176	35.2%
3 言葉自体を知らなかった。	272	54.4%
回答総数	500	100.0%



Q7. <熱中症警戒アラート、熱中症特別警戒アラートの認知度>

あなたは、「熱中症警戒アラート」、「熱中症特別警戒アラート」という言葉を知っていますか。
あてはまるものを1つお選びください。

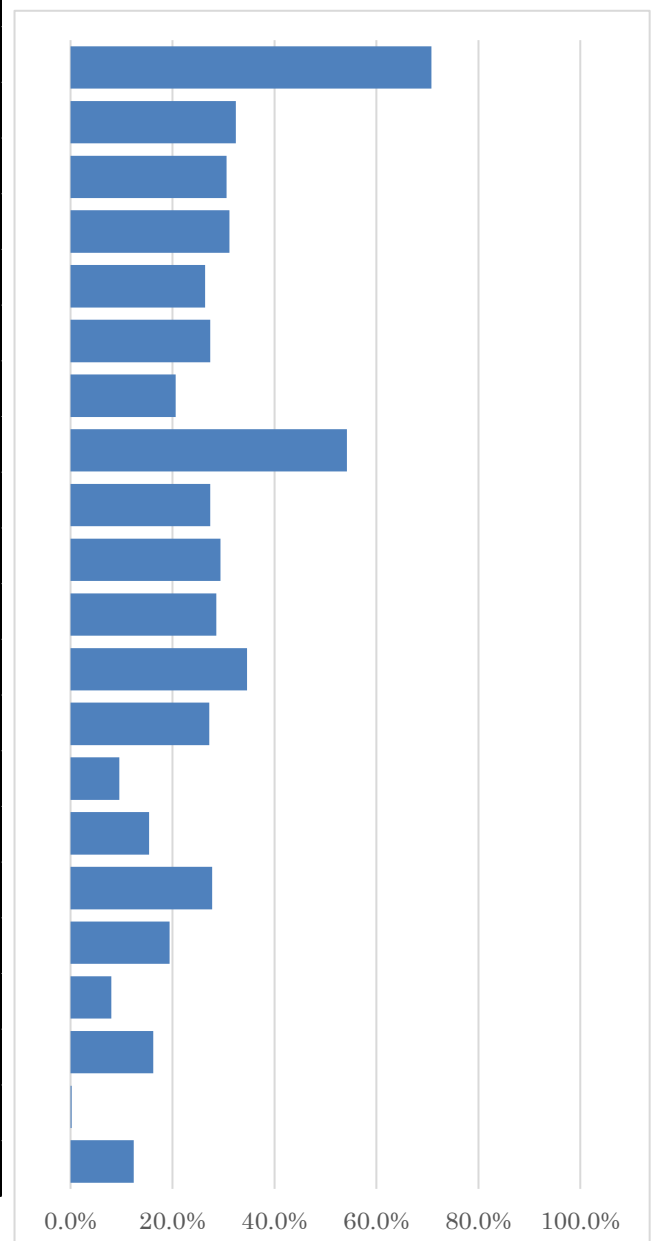
		回答数	比率
1	熱中症警戒アラート、熱中症特別警戒アラート、両方知っている	210	42.0%
2	熱中症警戒アラートは知っているが、熱中症特別警戒アラートは知らない	140	28.0%
3	熱中症警戒アラートは知らないが、熱中症特別警戒アラートは知っている	38	7.6%
4	熱中症警戒アラート、熱中症特別警戒アラート、両方知らない	112	22.4%
回答総数		500	100.0%



Q8. <熱中症予防状況>

熱中症予防や対策の取組として、次にあげるものがあります。
あなたが取り組んでいるものをすべてお選びください。

		回答数	比率
1	こまめに水分を補給する	354	70.8%
2	塩分・ミネラルを含む食べ物や飲料を摂取する	162	32.4%
3	バランスのよい食事を心がける	153	30.6%
4	朝食をとる	156	31.2%
5	帽子をかぶる	132	26.4%
6	通気性の良い服を着る・軽装にする	137	27.4%
7	窓を開けて室内の風通しをよくする	103	20.6%
8	エアコンや扇風機を利用する	271	54.2%
9	直射日光をできるだけ浴びないようにする	137	27.4%
10	日傘をさす	147	29.4%
11	日中の暑い時間帯の外出を避ける	143	28.6%
12	十分、睡眠をとる	173	34.6%
13	規則正しい生活をこころがける	136	27.2%
14	本格的に暑くなる前から暑さに慣れるための発汗運動（暑熱順化）などを行う	48	9.6%
15	首などを冷やす冷却グッズを利用する	77	15.4%
16	天気予報などで気温や湿度の情報を把握する	139	27.8%
17	天気予報などで熱中症の危険度を把握する	97	19.4%
18	自分のいる環境の熱中症の危険度を測る	40	8.0%
19	公共施設やクーラーの効いた屋内施設や店舗などに行く	81	16.2%
20	その他	1	0.2%
21	特に何もしない	62	12.4%

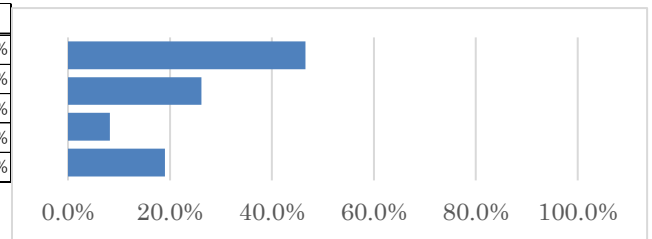


(2) ヒートアイランド対策について

Q9. <ヒートアイランド現象の認知度>

あなたは、『ヒートアイランド現象』という言葉や内容を知っていますか。
もっとも近いものを1つお選びください。

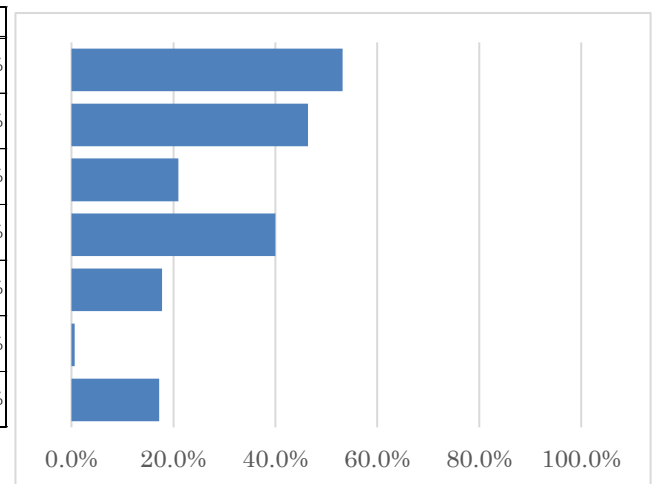
	回答数	比率
1 言葉も内容も知っていた	233	46.6%
2 言葉は知っていたが、内容は知らなかった	131	26.2%
3 内容は知っていたが、言葉は知らなかった	41	8.2%
4 言葉も内容も知らなかった	95	19.0%
回答総数	500	100.0%



Q10. <ヒートアイランド現象のイメージ>

「ヒートアイランド現象」について、あなたが生活していくうえで感じることは何ですか。
あてはまるものを3つまでお選びください。

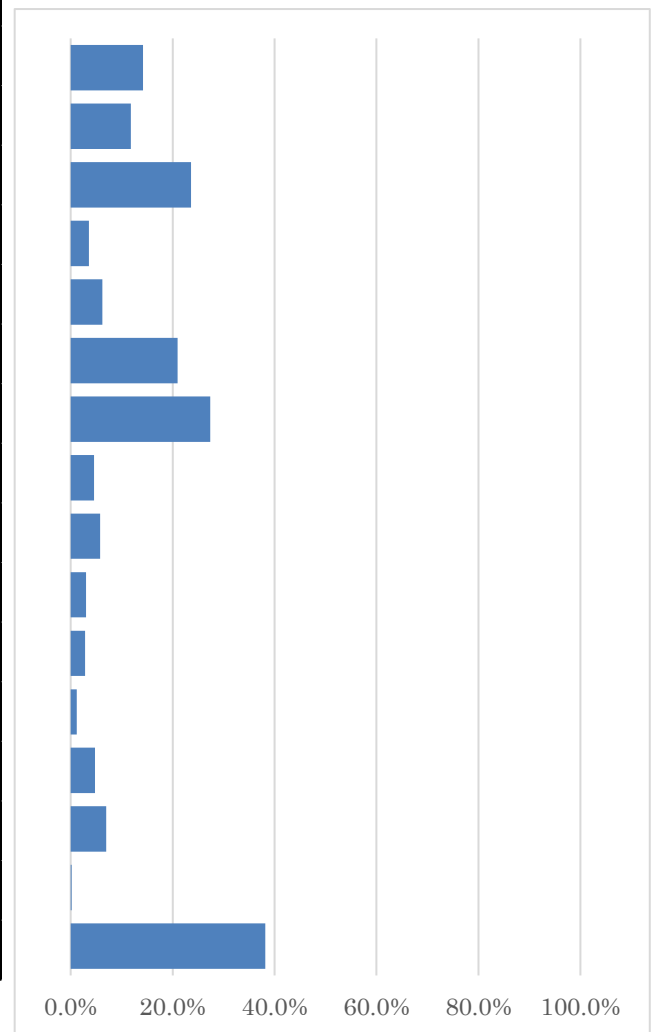
	回答数	比率
1 街なかが暑く、日中に散歩にくい	266	53.2%
2 夜が暑く、夜中に寝苦しい	232	46.4%
3 体調管理しにくく、また熱中症などが心配である	105	21.0%
4 暑さによりエアコンの使用頻度が多くなり、電気代が高くなる	200	40.0%
5 局所的な集中豪雨による浸水被害などが心配である	89	17.8%
6 その他	3	0.6%
7 あてはまるものはない	86	17.2%



Q11. <ヒートアイランド対策の取組>

ヒートアイランド対策の取組として、次にあげるものがあります。
あなたが取り組んでいるものをすべてお選びください。

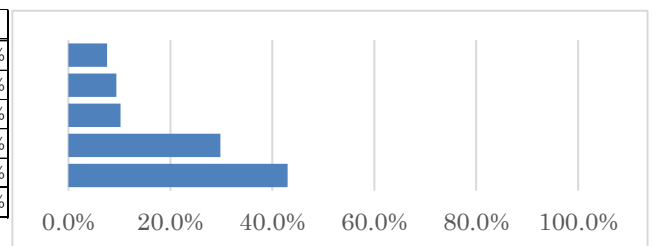
	回答数	比率
1 緑のカーテン、よしずによる日差しの遮断	71	14.2%
2 打ち水、ドライミストなど水を活用	59	11.8%
3 公共交通機関の積極的な利用	118	23.6%
4 エコカーの使用	18	3.6%
5 エコドライブの実施	31	6.2%
6 省エネ家電（テレビ、冷蔵庫、エアコン等）の使用	105	21.0%
7 LED電球などの高効率照明の使用	137	27.4%
8 見える化機器・HEMSの使用	23	4.6%
9 高効率給湯器（エコキュート、エコジョーズなど）の設置	29	5.8%
10 家庭用コージェネレーションシステム（エコウィル、エネファームなど）の設置	15	3.0%
11 太陽光発電設備の設置	14	2.8%
12 太陽熱温水器の設置	6	1.2%
13 緑化、高反射率塗装などによる建物表面の高温化の防止	24	4.8%
14 建物の断熱化（複層ガラス、内窓、断熱壁など）	35	7.0%
15 その他	1	0.2%
16 取り組んでいない	191	38.2%



Q12. <打ち水の実施状況>

個人でできる身近なヒートアイランド対策のひとつに『打ち水』がありますが、
あなたは、夏場に『打ち水』を行っていますか。もっとも近いものを1つお選びください。

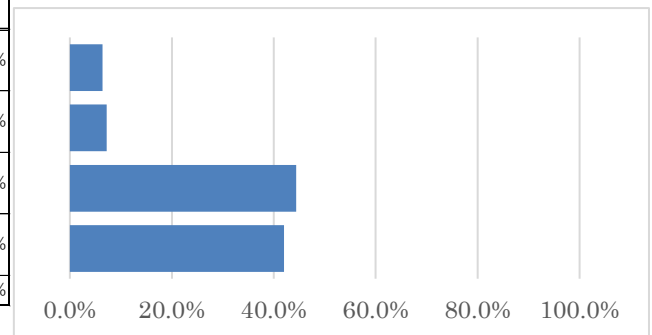
	回答数	比率
1 毎年行っている	38	7.6%
2 毎年ではないが行っている	47	9.4%
3 以前は行っていたが、いまは行っていない	51	10.2%
4 行いたい、実施できる環境がない	149	29.8%
5 意識がなく、全く行っていない	215	43.0%
回答総数	500	100.0%



Q13. <緑のカーテン・カーペットづくりの実施状況>

『打ち水』のほか、身近なヒートアイランド対策のひとつに『緑のカーテン・カーペット』づくりがありますが、あなたは夏場『緑のカーテン・カーペット』づくりに取り組んでいますか。
あてはまるものを1つお選びください。

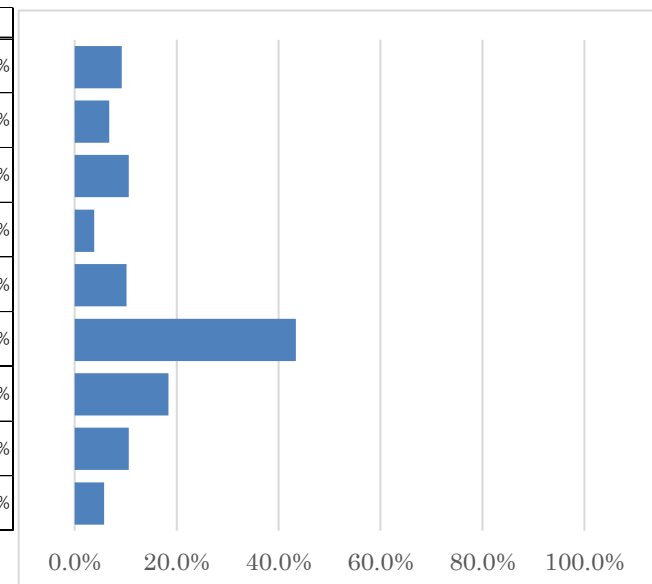
		回答数	比率
1	緑のカーテン・カーペットづくりのいずれか1つでも取り組んでいる	32	6.4%
2	以前は取り組んでいたが、今は取り組んでいない	36	7.2%
3	取り組んでみたいが、取り組める環境がない	222	44.4%
4	取り組んでいないし、これからも取り組むつもりはない	210	42.0%
回答総数		500	100.0%



Q14. <緑のカーテン・カーペットに関する情報>

あなたはどこで緑のカーテン・カーペットを知りましたか。
あてはまるものをすべてお選びください。（複数選択）

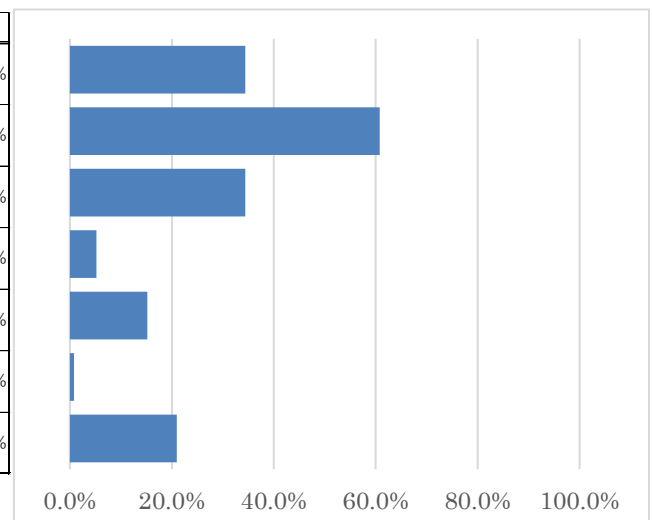
		回答数	比率
1	チラシ・リーフレット	46	9.2%
2	区の広報紙	34	6.8%
3	大阪市ホームページ	53	10.6%
4	なにわエコスタイル（大阪府が運営する環境学習情報発信サイト）	19	3.8%
5	S N S（X・Facebook・Instagram等）	51	10.2%
6	テレビ、新聞、雑誌	217	43.4%
7	家族、友人、知人	92	18.4%
8	大阪市施設での取組を見て	53	10.6%
9	その他	29	5.8%



Q15. <夏を快適に過ごすために工夫していること>

あなたが暑い夏を快適に過ごすためにあなたが工夫していることはありますか。
あてはまるものを3つまでお選びください。

		回答数	比率
1	窓、扉を開けて風とおしをよくしている	172	34.4%
2	クーラーなどの冷房器具を適切に使用している	304	60.8%
3	クールビズ、日傘の使用など服装を工夫している	172	34.4%
4	クールスポットを活用している	26	5.2%
5	気象予報、暑さ指数（WBGT）、熱中症予防に関する情報を活用している	76	15.2%
6	その他	4	0.8%
7	工夫していることはない	105	21.0%

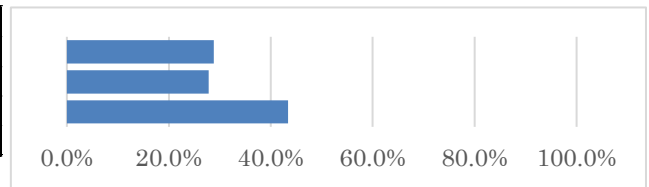


(3) 生物多様性について

Q16. <生物多様性の認知度>

私たちは、日々の暮らしの中で「生物多様性」の多大なる恵みを受けています。あなたは、「生物多様性」という言葉や意味を知っていますか。あてはまるものを1つお選びください。

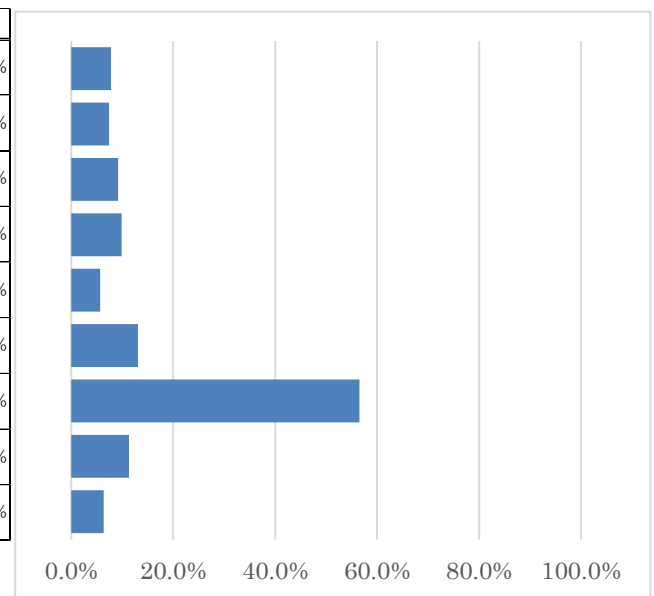
	回答数	比率
1 言葉も意味も知っていた	144	28.8%
2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった	139	27.8%
3 言葉も意味も知らなかった	217	43.4%
回答総数	500	100.0%



Q17. <生物多様性に関する情報>

Q16で「1」もしくは「2」を回答された方にお聞きします。あなたは「生物多様性」という言葉をどこで知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数選択)

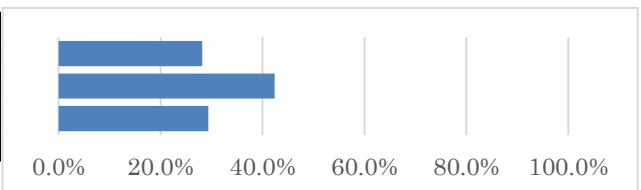
	回答数	比率
1 大阪市の開催する環境学習講座	22	7.8%
2 大阪市関連施設でのイベント、展示等	21	7.4%
3 リーフレット、冊子	26	9.2%
4 大阪市ホームページ	28	9.9%
5 なにわエコスタイル（大阪市の運営する環境学習情報発信サイト）	16	5.7%
6 SNS（Twitter・Facebook・Instagram等）	37	13.1%
7 テレビ、新聞、雑誌	160	56.5%
8 家族、友人、知人	32	11.3%
9 その他	18	6.4%



Q18. <生物多様性の恵み>

あなたは日々の暮らしの中で、自然や生き物を身近に感じますか。あてはまるものを1つお選びください。

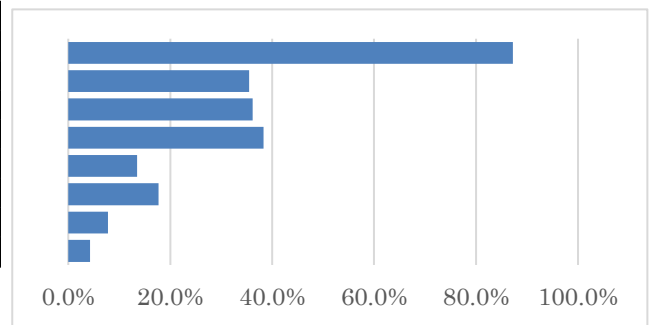
	回答数	比率
1 感じる	141	28.2%
2 感じない	212	42.4%
3 わからない	147	29.4%
回答総数	500	100.0%



Q19. <自然や生き物を身近に感じるとき>

Q18 で「1」を回答された方にお聞きします。あなたは日々の暮らしの中で、どのような場所で自然や生き物を身近に感じますか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数選択)

	回答数	比率
1 公園	123	87.2%
2 道路	50	35.5%
3 寺・神社	51	36.2%
4 川辺	54	38.3%
5 建物(寺、神社、学校を除く)	19	13.5%
6 海辺	25	17.7%
7 学校	11	7.8%
8 その他	6	4.3%

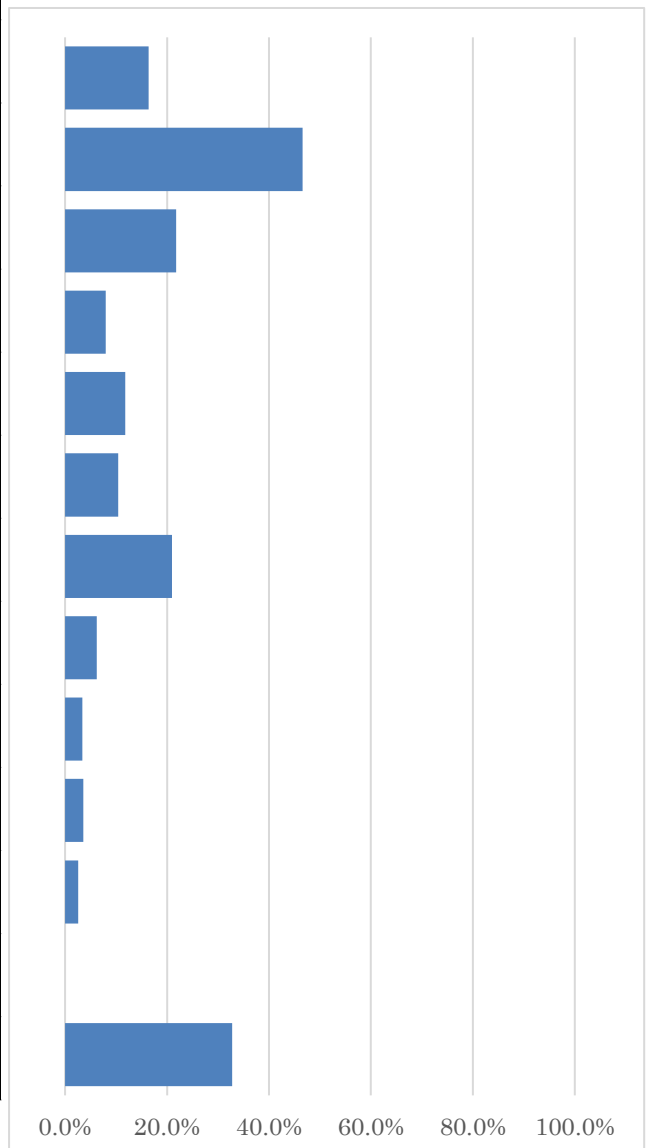


Q20. <生物多様性保全に貢献する取組>

生物多様性を保全し、自然と共生していくためには、一人ひとりの行動も重要です。

あなたが現在実行していることはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数	比率
1 地産地消を心がけ、旬の食材や自分が住んでいる地域でとれたものを食べる	82	16.4%
2 食品ロスなどの無駄な消費をなくすように心がける	233	46.6%
3 省エネなど地球温暖化防止に配慮したライフスタイルを心がける	109	21.8%
4 生物多様性に配慮した認証製品や生物多様性保全に貢献している企業の商品やサービスを選ぶ	40	8.0%
5 外来種をペットとして飼ったり、栽培するときは責任を持って行き、放したり捨てたりしないようにする	59	11.8%
6 海、山、川などに行き、身近な自然を楽しく経験する	52	10.4%
7 山や川、海など自然のなかへ出かけるときは、ごみ捨てなどのマナーを守り、自然を汚さないように努める	105	21.0%
8 清掃活動に参加するなど、まちの美化に努める	31	6.2%
9 自然観察会などの活動に積極的に参加し、自然に対する理解を深める	17	3.4%
10 里山、農地、ため池など身近な自然環境の保全活動に参加する	18	3.6%
11 外来種の駆除活動や希少種の保護活動に参加する	13	2.6%
12 その他	0	0.0%
13 あてはまるものはない	164	32.8%

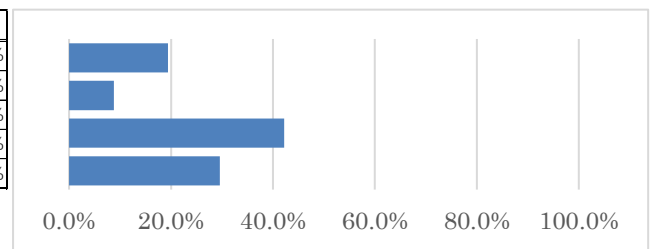


(4) 電気自動車（以下「EV」という。）の普及促進について

Q21. <居住形態>

あなたがお住まいの住宅について、あてはまるものを1つお選びください。

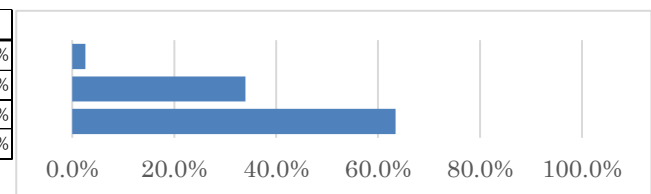
	回答数	比率
1 一戸建て（駐車場有）	97	19.4%
2 一戸建て（駐車場なし）	44	8.8%
3 共同住宅（賃貸）	211	42.2%
4 共同住宅（分譲）	148	29.6%
回答総数	500	100.0%



Q22. <乗用車の保有状況>

あなた又は同居する方が所有する乗用車（軽自動車を含む）について、あてはまるものを1つお選びください。

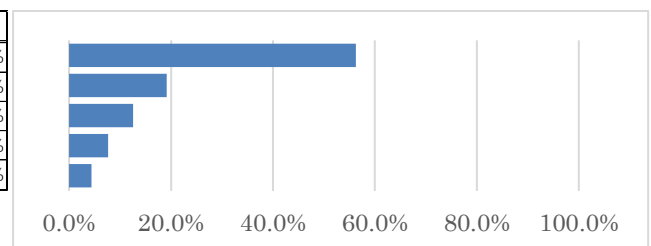
	回答数	比率
1 EVを所有している	13	2.6%
2 EVではない乗用車を所有している	170	34.0%
3 乗用車を所有していない	317	63.4%
回答総数	500	100.0%



Q23. <休日の乗用車利用状況>

Q22で「1」もしくは「2」を回答された方にお聞きします。休日における1か月間の走行距離としてあてはまるものを1つお選びください。お仕事されている方はお仕事がない日をお仕事されていない方は土日祝を想定してお選びください。

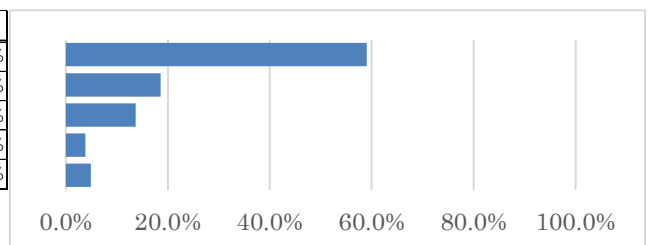
	回答数	比率
1 100km程度未満	103	56.3%
2 100km程度以上、200km程度未満	35	19.1%
3 200km程度以上、400km程度未満	23	12.6%
4 400km程度以上、600km程度未満	14	7.7%
5 600km程度以上	8	4.4%



Q24. <休日でない日の乗用車利用状況>

Q22で「1」もしくは「2」を回答された方にお聞きします。休日でない日における1か月間の走行距離としてあてはまるものを1つお選びください。お仕事されている方はお仕事されている日をお仕事されていない方は土日祝以外の日を想定してお選びください。

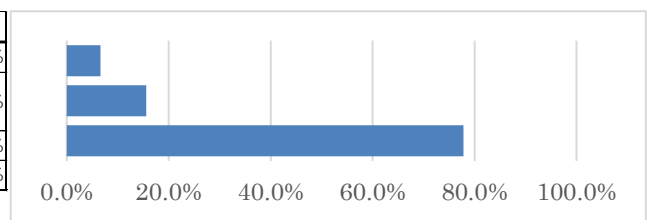
	回答数	比率
1 100km程度未満	108	59.0%
2 100km程度以上、200km程度未満	34	18.6%
3 200km程度以上、400km程度未満	25	13.7%
4 400km程度以上、600km程度未満	7	3.8%
5 600km程度以上	9	4.9%



Q25. <今後購入する乗用車について>

あなた又は同居する方が今後自動車を買換え又は新規購入する際の検討内容として、
あてはまるものを1つお選びください。

		回答数	比率
1	EVの購入を検討している	33	6.6%
2	乗用車の購入を検討しているが、EVの購入は検討していない	78	15.6%
3	乗用車の購入を検討していない	389	77.8%
回答総数		500	100.0%



Q26. <EV を購入の検討対象にしない理由>

「EV の購入は検討していない」理由としてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答可）

		回答数	比率
1	値段が高いから	43	55.1%
2	車種が少ないから	11	14.1%
3	駐車場のない戸建て住宅に居住しており、近所の駐車場に充電器がないから	19	24.4%
4	集合住宅に居住しており駐車場に充電器がないから	23	29.5%
5	遠出する（大阪府域外）際に充電できる場所があるか不安があるから	22	28.2%
6	近隣（大阪府内）に出かける際に充電できる場所があるか不安があるから	17	21.8%
7	EVに興味がないから	12	15.4%
8	その他	4	5.1%

